

事業所名

児童発達支援・放課後等デイサービス 輝きよた

支援プログラム

作成日

2025年

4月

1日

法人（事業所）理念		（輝きよたでは、）発達における多様な支援ニーズを示す子どもたち1人1人に、そしてその1人1人を取り巻くそれぞれの社会生活環境に向けて、切れ目のない包括的な療育や支援を行います。子どもにも大人にも、困りごとや気になることに対し必ず迅速に具体的に対応できるよう心掛けるとともに、子ども自身で自己肯定でき、自己決定していくことができる未来を目指して支援していきます。							
支援方針		安心して過ごしてもらう為の関係作りと環境整備の下、子どもや家族、関係者のご意向に沿った継続的な支援を行います。ご家庭や通っている保育所、幼稚園、学校等での生活や育ちの側面を踏まえ、インクルーシブ（地域社会への参加・包摂）な視点を持ってご本人の状況を見立て、輝きよたとしてどのように支援をしていくのか、方略を立てます。							
営業時間		月曜～金曜	9時	0分から	18時	0分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	心身の健康状態が安定してこそ社会生活の質も安定します。身体的、情緒的、環境的な健康状態等をご本人にも周囲にも確認しながら、身辺処理を始めとするライフスキルの獲得や自己管理能力にも繋げられる支援を行います。							
	運動・感覚	日常生活動作をする上で必要な、姿勢の保持や上肢・下肢の運動・動作の習得および改善を基本として、感覚面の偏りに対する環境調整等も行いながら、不器用さや運動面での困りごとに対応した支援を行います。							
	認知・行動	認知とは、目で見ると、耳で聞くなどの五感を中心とした感覚から得た様々な情報を、頭の中で「整理」「記憶」「理解」する力です。同じ力でも子どもによって感じ方がまるで違うものなのでその子どもの認知の力の特徴を把握して、社会生活に適応し難いことから生じる問題行動の予防・改善をしながら、適応行動の獲得を目指します。							
	言語 コミュニケーション	言語機能のアセスメント（状態の把握）に基づいて、音声言語は勿論、手話、点字、文字、触覚、平易な表現等による多様なコミュニケーションの発達に対する支援を行います。また、コミュニケーションの基礎的能力とともに読み書き能力の側面（学習支援）や付随する社会面、情緒面等に対する関わりも重視して支援内容を構築します。							
	人間関係 社会性	参加し易く整備された小集団の中で他者と関わり、一緒に活動する経験を積みながら関係性の形成や社会性の向上を図ることにより、社会生活での適応力を養います。また、その経験の中から共感性を、そして気持ちや情動を調整しようとする力が育まれることを目指した内容で、支援を構築していきます。							
家族支援		子どもとご家族に寄り添い、ご意向に応じた適切且つ具体的なアドバイスや支援を行うことで安心して過ごせる生活環境を構築します。ご家庭毎に必要な子育てへの保護者支援を常に考え、一緒に取り組んでまいります。				移行支援		幼稚園や保育園からの就学、そして学校から学校への進学など、都度のライフステージの転換期において支援が途切れることなく引き継がれて継続していく為に必要な相談援助、情報連携に取り組んでまいります。	
地域支援・地域連携		子どもの発達の状態やご家族との関わりの経過は、保護者様からの許可の下、できる限り関連する諸機関と共有します。都度のライフステージ或いは機関毎に切れ目が生じないよう、あらゆる繋がりの中心として連携を図ります。				職員の質の向上		毎月の事業所内研修の実施／定期的な法人全体研修への参加／外部研修参加・発表の推奨／他、多数に取り組んでおります。	
主な行事等		日本の四季折々の伝統的な祭事に合わせた療育的行事／幼稚園や学校における夏・冬季休暇中の余暇活動の充実化に向けたイベント／春季休暇中の進級、進学に向けて特化した療育的企画／他、多数に取り組んでおります。							